資料1

通報フォーム記入例

通報フォーム[[1]](#footnote-1)

　　　　XXXX年XX月XX日

公益社団法人２０２５年日本国際博覧会協会　行

通報受付窓口における処理手続を進めるためには、通報は本名で行い、ご連絡先を明記していただく必要があります。ただし、通報者が希望すれば、被通報者に対して匿名とすることができます。

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 通報者の氏名・住所・連絡先（電話番号、e-mailアドレス）[[2]](#footnote-2) | |
| 1. 氏名 | 〇〇　〇〇 |
| 1. 住所 | 〒XXX-XXXX  　大阪府大阪市〇〇〇区▲▲▲ |
| 1. 電話番号 | 06-XXXX-XXXX |
| 1. e-mailアドレス | XXXX＠XXX.XXX.or.jp |
| 1. 処理過程において匿名を希望するか？ | （いずれかに○をする）  はい・いいえ |
| 1. 被通報者に関する情報[[3]](#footnote-3) | |
| 1. 氏名又は名称 | 〇〇　〇〇  調達コードの不遵守（又はその疑いを生じ得る事実）を生じさせていると考えられる人や企業を記載してください。 |
| 1. 住所・連絡先 |  |
| 1. 通報者と被通報者との関係 | （例：雇用主とその従業員） |
| 1. 博覧会協会又はパビリオン運営主体等が調達する調達物品等を特定するに足る情報[[4]](#footnote-4) | |
| 1. 物品・サービスの種類・名称、製造又は販売業者の名称、又は、名称等のみで特定が困難な場合は物品・サービスが特定できる特徴等 | 通報しようとしていることがどの商品の製造（またはサービスの提供）等で起きているか分かるように、以下の情報を把握している範囲でできるだけ詳しく記載してください。  ・商品（ライセンス商品を含む）の種類や名称、製造又は販売業者の名称  ・商品の特徴（色、デザイン、素材等）  ・製造や納入の時期、ロット番号、製造場所、製造数量、納入先（発注者）等の情報  ・サービスの場合は、その種類や名称、提供事業者の名称、提供の時期や場所、提供先（発注者）等の情報  （その商品やサービスが博覧会協会の調達する物品・サービスまたはライセンス商品と関連していると考えた理由を併せて記載していただけるとありがたいです。 |
| 1. 製造や納入の時期、ロット番号等 |  |
| 1. 現実に生じた負の影響又は将来発生する相当程度の蓋然性があると考えられる負の影響の具体的内容 | |
| 通報者に現在発生している被害（負の影響）を具体的に記載してください。現在発生していなくても、将来高い確率で発生することがわかっていれば構いません。  通報者が被害を受ける当事者でない場合は、だれ（何）にどのような被害が発生しているか又は将来高い確率で発生するといえるのかを具体的に記載してください（「工場からの違法な排水によって、隣接する河川で水質悪化が起きている」等）。  いずれの場合も、被害の発生を示す客観的な情報があれば、併せてご提供ください。 | |
| 1. 通報者が考える不遵守の具体的事実[[5]](#footnote-5)及び当該不遵守の対象となる調達コードの条項 | |
| 調達コードの不遵守がどのような状況で起きたのか（いつ、どこで、どのような作業・工程において、だれによって、どのような行為があったのか）が分かるように、できるだけ詳しく記載してください。また、その記載の根拠となる記録や資料などもできる限り提供いただくようお願いします。 | |
| 1. 調達コード不遵守と負の影響の因果関係 | |
| 上記の(4)の内容と(5)の内容が関連していることの説明を記載してください。 | |
| 1. 通報者が期待する解決策 | |
| 上記の(4)に記載いただいた被害（負の影響）を回復するために、被通報者に対してどのような改善等の対応を望んでいるのか記載してください。 | |
| 1. 被通報者との対話の事実[[6]](#footnote-6) | |
|  | |
| 1. 他の紛争処理手続において係争中の案件又は本通報受付窓口業務における手続が行われている案件に該当するか否か（該当する場合はその具体的内容） | |
|  | |

1. 必要事項が正確に記載されていない場合は、通報者に対して詳細の確認を行います。 [↑](#footnote-ref-1)
2. 通報は本名で行われ、連絡先が明記されていなければいけません。ただし、通報者に係る情報は、法の要請による場合を除き、外部には公開されません。また、処理の過程において匿名を希望する場合には、その旨記載することができます。 [↑](#footnote-ref-2)
3. 「被通報者」とは、当該通報において、調達コードの不遵守（又はその疑いを生じ得る事実）を生じさせていると考えられる者を指します。 [↑](#footnote-ref-3)
4. 可能な限り詳細な情報を記載してください。 [↑](#footnote-ref-4)
5. 当該不遵守が上記(3)の調達物品等の製造・流通等の過程において生じていることが特定できる情報を含みます。 [↑](#footnote-ref-5)
6. 当事者間の自主的な紛争解決に向けた努力を促すため、通報者は、通報を行う前に、被通報者との対話に向けた努力を行うことが求められます。このため、被通報者との協議に向けた通報者の行為にかかる事実関係については、日時・相手方・対応の内容などを可能な範囲で詳細に記載してください。ただし、通報者が被通報者との対話に向けた努力を行うことができないやむを得ない事情がある場合には、かかる事情を記載してください。 [↑](#footnote-ref-6)